

各研究開発実践校の取組概要

			組織・指導体制・運営等	カリキュラム、指導改善 環境整備等	教員研修
岐阜	岐阜市	長良東小	<ul style="list-style-type: none"> ◆教科の専門性を最大限に生かす指導体制 ・主に低、中学年：合同授業 ・中学年：算数における少人数指導 ・主に高学年：教科担任制 	<ul style="list-style-type: none"> ◆教科の専門性を共有した多くの教員が指導することで、児童を多面的に把握、よさや可能性の引き出す。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆校内コミュニティを生かした校内研修の実施
	西濃	海津市	高須小	<ul style="list-style-type: none"> ◆学年部体制による取組の推進 ◆時間割編成の工夫(教科担任制を実施する教科でユニットを組んで時間割を編成) ◆小学校教員の専門性の担保 	<ul style="list-style-type: none"> ◆教科で身に付けさせたい見方や考え方の指導の充実(理科の場合：観察・実験の確実な実施と科学的な思考力を育てる指導の充実)
美濃	関市	桜ヶ丘小	<ul style="list-style-type: none"> ◆教科の専門性と得意分野の指導力を生かした教科担任制の工夫 ◆習熟度別少人数指導 ◆日課の改訂 	<ul style="list-style-type: none"> ◆学年会、学習指導部会における指導方法の交流 	<ul style="list-style-type: none"> ◆教科の専門性の学び合い ◆教材教具の共有
可茂	八百津町	八百津小	<ul style="list-style-type: none"> ◆専門的な教科指導を、学年の発達の段階に応じて段階的に導入 	<ul style="list-style-type: none"> ◆児童の学力の状況を踏まえた、単元における「授業改善ポイント」の明確化(指導内容の学年間の系統性、発展性を踏まえた指導) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆専門性の高い教員を核とした教員研修の実施
東濃	瑞浪市	瑞浪小	<ul style="list-style-type: none"> ◆教科担任制推進委員会を組織し、研究推進委員会と連携させることによって、教科主任が教科運営のイニシアチブをとる。 ◆教科主任を中心とする教科部会により明らかになった指導方法等を研究推進委員会及び教科担任制推進委員会に取りまとめ、その成果を共有し合う運営を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆教科部会によって明らかにした各教科の指導内容を、各学年で系統的にまとめる(「まなび」の明確化)。 ◆小中の円滑な接続を図るために、指導内容について小中9年間を俯瞰して捉える。 ◆小中相互乗り入れの授業への試み 	<ul style="list-style-type: none"> ◆教科部会で明らかになった「まなび」を共有して全学年で実践できるよう、研究会を実施
飛騨	高山市	荘川小	<ul style="list-style-type: none"> ◆小中連携を生かした効果的な指導体制の工夫 ・高学年における教科担任制 ・兼務教員によるTT授業 	<ul style="list-style-type: none"> ◆考えを深めるための教師の発問や問い返しの具体化 	<ul style="list-style-type: none"> ◆教員の専門性を生かした、他の教員の指導力向上のための取組
	飛騨		宮小	<ul style="list-style-type: none"> ◆少人数指導とTTを併用した柔軟な指導体制の工夫 ◆教員の専門性や兼務教員を効果的に生かした指導体制の工夫 ◆複数の教師による児童理解を行うための指導体制の工夫(「子どもを語る会」実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆指導内容の系統性、発展性を踏まえた授業づくり ・他学年とのつながり ・身近な生活とのつながり